四日夕刊！
磐城新聞
休刊　大祭　第一日曜　第三日曜
定價（壹枚二錢、壹ケ月五十錢、郵税十錢）
廣告料二行平錢指定平錢增
發行兼編輯印刷人　蓮沼龍輔
發行所　福島縣平町田町拾六　磐城新聞社　電話五六四番

高月集

昭和戊辰の卷

◇兼題　時鳥

山門の有明月やほとゝぎす　一夢
城山にかたむく月やほとゝぎす　松堂
ほとゝぎす鳴くや月夜の嵯峨の奥　霧笛
ほとゝぎす淀の川瀬の下り舟　雪村
時鳥霧雨寒き夜明かな　天仙
やるせなく夜はふかく〳〵しほとゝぎす　霧笛
八橋を渡る刹那やほとゝぎす　松堂
獨帝の奥都城朽ちてほとゝぎす　閑月
時鳥石楠木にふる驟雨かな　天仙
三日月の名もなき山やほとゝぎす　霧笛
二聲は西の塔なりほとゝぎす　雪村
寐そべりて師の閑談やほとゝぎす　耕影
鰹　此夕肉に生きたり初鰹　一夢
振賣の聲力あり初鰹　松堂
東雲に唄はり上げぬ鰹舟　天仙
朝湯して裸で酌むや初鰹　雪村
鰹大漁石城七濱のごよみかな　閑月
轉當の鰹に醉ひし男かな　霧笛
雪村
さし上げて二階へ見せる鰹魚かな　天仙
あけぼのゝ汀々に鰹かな　霧笛
釣竟ふ白兵戰や鰹船　一夢
魚河岸の市場賑ふ初がつを　耕影
明日のがこはなくとも初鰹　一夢
鉢巻に見せるいさみやはつがつを　天仙
山驛にがつを入込みの人の山　閑月
青簾　水殿の風のゆちぎや青簾　松堂
青簾あぜて夕陽の亂れ射る　霧笛

青春（上）

平町　山路咲子

今日も淋しい雨が降つてゐる。ぼんやり考へこんで居る御葉の胸に亦やるせない事がわき上つて長いこれからを一生の運命と極められて了つた樣に、此の村に落着いてゐるといふ夢がお葉にはたへられない程悲しかつた。村の小學卒業後ある裁縫學校へ進つたが多くの人達のそれ〴〵が春の小鳥が巣立つ樣に樂しい望みを以て快活に通ふものをその日〳〵のあけくれを涙と共に暮して行く我身を思へば散りゆく花のやうな哀さに泣かないわけにはゆかなかつた。

「かくばかり觀び呪ひなげくものか語らぬ我は淋しき女」

こんなことをふと考へた時今日學校での出來事が何となく氣になつてならなかつた。彼女がある人の世話で村の代用教員に出てから早や半年は過ぎて行つた。三月位前であつたか同じ代用教員の山田さんに同人雜誌の原稿をたのまれて戀歌じみた短歌と詩を書いた事があつた。今日の放課後生徒を歸してほつとした時雜誌の事務一切をとつて居る師田れんが學校へ來て殆めて山田さんの紹介で言葉を交はしたのであつた。

内氣さうな人なつかしそうな彼に葉はある心安さを感じたのであつた。

彼の目はやきつくやうに彼女の目にそゝがれてゐる

「いつも玉稿を有難う」

彼女が輕く笑つて彼に目をやつた時彼の目が熱情的に光つて居るのに眼が付いた。

「どうなさいましで雜誌の方は」

「大分面白くなつてきましたよ。せひ一度遊びながらお出下さいませんか」

「えゝ御伺致しますわ」

こちらと山田さんの顔にくすぐる樣な笑が口の邊に見浮べて居たが何のわけか彼女にはわからなかつた。

少女時代のなぞつかみどころなき淋しみあこがれからした事が寸假の間にも紙上に走つてよく彼女は書き散らかした。それは感情そのものであつてむしろ空想に近い詩であり歌であつた。彼女にとつては作り出されたそゝ詩や歌がゆい一の戀人であつたのだ。だから讀み手の感情等はとんと頭にはなかつた。

二三日は過ぎて汽車で通ふ彼女は名物の空ッ風に吹かれながら薄暮の田舍道を停車場へいそいだ。

目の前へ二つ三つ劣等兒の顔が浮かぶ。どうしたらいゝのかしらやはり指導が足りない。

たど〳〵しい教へ子たちの目子愛い子供達よ

彼女の口からは一人でにかうした言葉がつぶやかれた。

教壇に立つても早や三年そのの日〳〵のあけくれを白紙のやうな清い子供達と暮してきた事が今日はつく〳〵と感ぜられた。

毎日いつしよになる炭坑の役員等からちろ〳〵見られ車のつくかつかぬに一はやくのつてしまうのが彼女がぜである。

「松本さん今たかへりですか」

東北なまりの聲によりかへつた時青白い横山のたど〳〵しい目にぶつかつた。

「まあ先日は……どちらへ」

「K町へ」

「亦活動ですの大へんおすきなんですつてね」

なぜか彼は返事をしなかつた妙にだまり込んだ彼女の顔にさつとくもが掛つて泣き出しそうに口のあたりが引つつて彼女の明るい顔にぬすみ見た。

「松本さんAからこんな手紙がきましたよ」

小さな聲で彼は内ポケットから角封を引出して彼女に手渡した。

それは上京中の友達からの横山への手紙であつた。

「拜見してもよしつかへございませんの」

「どうぞ」

かんたんな答ではあつたが今までのやうな弱々しさはなかつた。

女性らしくぽつとほゝを赤くしてしかも嬉しそうにそれで居て心配そうに彼女の方をふしめに見て居る後を見た時、なにがなしに苦笑めいたものが眉の間に浮んできた。彼女はそれをかみ殺す樣にしながら手紙に目をやつた。それは彼と彼女の戀を祝福するといふ意味の事が書かれてあつた。

「まあ」

おどろいて思はず聲を出した彼女の顔、それはたどろきのさけびであり又顔であつた。

滑稽　怪怒乱心

（8）

渡邊默禪作
宮野　啄春畫

茶屋で二人を取つて投げた伎倆といひ、物馴れた此怒ちにして肉の醬になることの早業、這ワ尋常淡ではなからう、侮つて仕損じるな。

いい聲合ふ心は一つ、渾身の勇氣を及にそゝいで息も吐かせぬ挾擊に颯の如く追り立てたが、右を突けば左、前を拂へば後、Sに駈け、Xに飛び、性捷猿に似たる身と足とを翻へして、巧に刀下を潜つては畑の中をぐる〳〵と旋ろ。二人は追詰めて一打と氣を躁立て、死敗つて、逃見の後の側へ置物狂ひに駈廻る中に、漸々いてから梅の木蔭にぬき捨呼吸が喘ぐ、汗が流れる足下もうめく樣になつた

敵を十分に惱弄して疲ら前に恭々しく腰を屈めたして、焦らして置いて此處そどいふ機を窺ひ、ただゝツと奔馬の勢ひ、前を掠めて逆に飛んだ、其手に閃くは刀は一大の白きニジを渦かいて、敵の影を包むと見る間に、逃見は呀！朽木の倒るゝやうに仰向さまに撲然、石原はひよろ〳〵と後へよろめいて揺と尻を突くと途端に刀をがらりと落した正し律儀一方に出づべき日か、それを拾ひ取る邊もなく、慌しゝ起上つて、つけ捲いて警くばかりであつた

「はい、御免よ」

人垣を押分けて出て來たのが劍の興平と雪江である今しも刀の血を拭いて鞘に收めて一打と氣を躁立て、死敗つて、逃見の後の側へ置た衣裳を取つて、悠々と袖を通してゐる爲朝先生の前に恭々しく腰を屈めた

雪江は手を下げてシトヤカに辭儀をした

「最う何とお禮を申し上げて逆に飛んだ、其手に閃くませうやら誠に……」

感謝は胸一杯に溢れてゐるが、それを言ひ表すべき言葉がないので、只もじ〳〵

「へね、什麼も、尊君さまが」

「尊君さまが引承けてお呉んなけりやア手前ども主從はどんな目に遇はされたか知れません、此御女中さまのお伴をして、途中に間違いでもありました日にやア御座敷へ歸られた義理ちやあございませんがら木刀で皮膚でも切らなけりやアならない所でした、それが無事に助かりましたのは全く以て尊君さまのお蔭、いはゞ命の親、此の御女中さまに取つても身替の守本尊！生々世々の御恩といふもので、へね、此の通り、有り難うございやす」と地上に兩手を突いて頻と白髮天窓を振る。

「御座います」

與平は揉手をしながら

「尊君さまが引承けてお呉んなけりやア手前ども主從はどんな目に遇はされたか知れません、此御女中さまのお伴をして、途中に間違いでもありました日にやア御座敷へ歸られた義理ちやあございませんがら木刀で皮膚でも切らなけりやアならない所でした、それが無事に助かりましたのは全く以て尊君さまのお蔭、いはゞ命の親、此の御女中さまに取つても身替の守本尊！生々世々の御恩といふもので、へね、此の通り、有り難うございやす」と地上に兩手を突いて頻と白髮天窓を振る。

裸男の刀は鮮血に染められてゐる。それを把直して倒れた逃見の胸元へ乘蒐つた。十々滅！

餘り薬捉いので呆氣に取られた見物の眼には明かに認めることが能なかつたが逃見は物も美事に左の肩を架裟斬、石原は右の小手を深く斬られて、持つた刀を落したのであつた

爲朝は矢張り爲朝である厄病神は首尾好く此の爲朝に退治られた。

あッといふ唸りは見物から起つた。二人の武家から小兒扱にされた一介の町人の怒ちにして肉の醬になることで、へね、此の通り、有り難うございやす」と地上に兩手を突いて頻と白髮天窓を振る。

天狗の代身であらうと舌を

今や白熱的人氣の昇天に在る
櫻川三七一行
今晩と明晩限り
聚樂館

謹告
小生永々休業罷在候處今般左記ノ箇所ニ事務所ヲ設ケ從前通リ辯護士ノ業務ニ從事致候
辯護士從五位　新妻誠一
事務所　石城郡平町塩槌小路一番地（田町通り）　電話一六一番

新盆用御提灯
御注文（御戒名）入パ
絶對他店ノ追從ヲユルサヌ
品質本位廉價第一ノ
寺田提灯店
叶加藤提灯店
菅野提灯店
加藤提灯店へ
御用命の程御願申上げます

優秀なる最新型腕卷時計
◆クローム側　白金代用側
十型　十石入　アンクル　七圓五十錢
十型十五石入上アンクル　拾壹圓
九型十石入上アンクル　九圓五十錢
九型十五石入上アンクル　拾三圓
八型十五石入　アンクル　拾貳圓
八型十五石極上アンクル　拾五圓
◆十八金側　〔金質保証〕
十型　十石入上アンクル　拾貳圓五十錢
十型十五石入上アンクル　拾八圓五十錢
九型十五石入上アンクル　拾五圓
八型十五石入上ヤンクル　拾七圓
平町五丁目（釜屋商店前）
鐵道省御用　金光堂時計店
電話七三六番

内科、小兒科（院長毎日診療）
院長　醫學博士　難波睦
内科部長　粟野省三
外科一般花柳病科
外科部長　醫學士　氏家憲介
産婦人科
産婦人科部長醫學士　五十嵐雄二
藥局
藥局長　吉本孝平
本院主事　賀澤忠治
電話七二番
獨逸シーメンス、ユニバーサル、ヘリオドル
最新X光線裝置
五月十日ヨリ診療開始
主任醫學博士　難波睦
入院自炊ノ便アリ
磐城共濟病院
平町　電話六四一番
◆看護婦募集

平町田町
高久病院
電話五一三番

平町南町
大和田醫院
電話一七〇番

廣告

蜂ブドー酒
健康と美容
人生の最大な歡喜は　一家揃つて健康なることであります　美はしき皮膚の艶彩と　魅力ある健康と美とを創造する蜂ブドー酒の食前常用は　人間生活を　より光明へ　より幸福へと導く唯一の捷徑であります……
「蜂印葡萄酒」といふ名稱を　皆様のお奬めにより　且つは時勢の推移に鑑み　今後「蜂ブドー酒」と改めます　どうぞ　引續き御愛顧を願ひます
東京大阪　近藤利兵衛商店

死活の岐路に立つ荷馬車屋が團結

自動車に對抗しようと豐間村から陳情

昨年來急激な膨張を見せてゐる平地方の自動車は遂に百臺を突破する事二十餘臺全縣下第一の發達振りを見せてゐたり更らに今後も一層急激な增加を見んとしてゐるが此の自動車數大激增反面には

前世紀の遺物視され

てゐる荷馬車とか人力車あり乘合自動車の營業競爭が白熱化するに從つて其の料金の如きも全國一の低廉と言はれて居る程で人力車營業人は各れも非常な苦況に立つてゐるが更らに昨今貨物自動車の營業競爭激甚となつた結果鐵道取扱の近距離貨物は殆んど貨物自動車に奪取された形となつた程で荷馬車の如きに至つてはまるで問題にならない狀態である殊に江名、豐間等あつた

片濱方面に至つては從來鹽一荷馬車のみをもつて輸送機關としてゐただけで荷馬車挽賃に四十數名平營管內第一と稱されてゐたが此の貨物自動車の發達に依つて遂に營業困難となり貨物自動車とは其の速度料金等に於いて到底競爭し得る望みがないため豐間村荷馬車挽四十餘名は三日役場會合樹に對策を協議した結果四十餘名が全部出資して貨物自動車を

購入株式の形式で營業をしやうと一決代表者十數名は志賀村長同道三日午後平署出頭猪狩署長に平江名間の貨物自動車營業路線許可方を願出で更らに前記の感情を陳情する處ろ

農作物は悉く皆な悲觀の現狀

桑葉、果樹は臺なし

郡下農村の悲況

石城郡地方は土用に入つてから十數日この方滿足に照つた日が尠いので農家は夏秋蠶に相當の打擊を受けてゐるのみでなく農作物にも影響を受けて出來秋を氣支つてゐる、葉煙草耕作する地方は目下刈取期になつた日が尠いので農家は夏秋蠶に相當の打擊を受けてゐるのみでなく農作物にも影響を受けて出來秋を氣支つてゐる、葉煙草耕作する地方は目下刈取期になつた日が尠いので農家は夏秋蠶に相當の打擊を受けてゐるのみでなく農作物にも影響を受けて出來秋を氣支つてゐる、桑は雨のために一時に發育して芯が止まり明年度の桑量に大關係がある、更に稻作は

發育を妨げられて稻草ヨロヨロ〜となり分蘗も尠く收穫に減少するは勿論米の品質が粗惡となるは免れないので米產を主とする地方の恐慌は著るしく今の處では農作などは思も寄らぬと悲觀してゐる、この不安な農村生活者は何れも一數年來の不景氣で一番みじめを見たのは農村生活者であつたが今春來漸く景氣が出る話しを聞き喜んで甲斐なく生絲の値も思ふやうに行かず夏物などは殊に安いので梢氣切つてゐた矢先に天候までが

農民に仇をして米作を懸念せねばならぬとは誠に情ない事である、若しも作柄が滿足に行かなかつたとすれば農村は全く地獄化するより外あるまい」と天を恨んで嘆息を漏らしてゐる

平上水道の現地調査

工費卅餘萬圓

平町上水道現地調査は去日十六日終了し目下平町囑託柴田技師の手元で計畫中であるが愈々二三日中に出來上ることになつたので近く關係者上京茂庭博士の決定を求める筈で着工は本月下旬からで工費は最初廿七萬圓の豫定であつたが卅二三萬圓になる見込みであると

石城名所めぐり（四）

海に山に名實富む郡南の景勝地

△植田八幡公園　植田八幡公園は植田町八幡境內にあり、土地高くして境內廣く老松古杉蒼として自然の風致を備へ東南菊田浦の風光を一眸の下に領略して眺望殊に佳絕なり、近年有志相計り園內に櫻樹を栽え、小亭を設けたれば又更らに趣を加へて登臨漫歩の好地となる、三四月の候櫻花綻ぶ頃には植田水力電氣株式會社の奉仕により常夜燈を以て人を誘ひ非常な賑ひを見てゐる。

△櫻化石　櫻化石は植田町關山にあり凝灰岩中より多く硅化石を產す、即ち櫻化石と稱して有名なものにして土地の人は之れを以て八幡太郎義家の吟詠せし櫻樹の化石なりと云へり　櫻木の石にもなりてくちぬ名を、關のこなたにとゞめけるかな

△鮫川瀧　鮫川瀧は一名大瀧とも稱す鮫川の上流上遠野村字瀧にあり、絕壁より直下し高さ一丈二尺、幅一丈八尺、奇岩怪石峙立し激流奔騰し老松枝を交ひたる景狀實に天然の雅觀なり、其の近傍楓樹多く晩秋隕霜の候訪ふて紅葉を賞するに宜し、近時鯨の跳り昇るを覩び漁獵するものあり盛夏の遊山亦た大いによし。

△四時瀧　四時瀧は鮫川瀧を距る山上二里餘、入遠野村大平にある一瀑なり高さ四丈三尺幅五間、水聲轟々として遠雷を聞くが如く奇觀云ふべからず、後に青山峙りて瀧の口には若葉の楓いやが上に重なりて綠色滴れんとまで見る中に下瞰すれば眼眩突出する二子島あり、其の彩りして如何なる畫工も筆を抛つべし、下流には奇岩陳ねなして來たり落つ、風列を亂して溪水咽びては煙景眞に天然の佳境なり、九歲以上の男子殆ど入所訓練を受けて當局も意外な好成績に驚いたものである

△九面浦　九面浦は勿來關址より東と云へるもの即ち之れなり又近世飛井雅宣上遠野に謫居せられし時、左の一首を詠しかなく折角の訓練所も全く有名無實な有樣なので各町村では去月一日の滿二週年記念日に訓練所の宣傳並に入所生募集をなしたが入所生が少ない原因の一つとしては都會地は入所年齡多くのものは丁稚小僧、徒弟等に多い關係から雇主が

全村一致の熱力で漁港修築運動

具体的運動に移り

豐間有志出縣

郡下に於ける優秀な漁港として古くから磐城七浦の一に數へられてゐる豐間港を名實兼備はる漁港たらしむべく豐間村民の間に漁港修築を叫ばれてゐたが此の程愈々實行運動に着手すべく漁業組合員、海產商組合員其の他村有志數十名は卅一日午後一時から同村役場內に協議會を開催豐間漁港修築既成同盟會を創立次の如き役員を決定したが當日協議の結果漁港修築は總工費十五萬圓を投じ內七分の縣費補助を申請する事となつた

（會長）鈴木倉之助（相談役）志賀兼吉、遠藤嘉吉遠藤藤之丞（副會長）遠藤惣三郎、同政井伊勢吉（評議員）遠藤仙右工門外二十二名

尙縣費補助申請の爲め鈴木會長外役員數名は直ちに出縣する筈であるが補助金交附前に於いて許可あり次第着工の手筈が備つてゐると

入山自治納涼　湯本青年訓練所の省令が出で實施されて以來滿二箇年となり修得者は入營後各種の特典を附與されるため實施當時は各町村とも適齡期十八歲以上の男子殆ど入所訓練を受けて當局も意外な好成績に驚いたものであるが

訓練時間の都合或ひは家業のために中途で退所するものが續出する一方で現在各町村訓練所には殆ど實施當時の三分の一の入所生しかなく折角の訓練所も全く有名無實な有樣なので各町村では去月一日の滿二週年記念日に訓練所の宣傳並に入所生募集をなしたが入所生が少ない原因の一つとしては都會地は入所年齡多くのものは丁稚小僧、徒弟等に多い關係から雇主が

農民に仇をして米作を懸念せねばならぬとは誠に情ない事である、若しも作柄が滿足に行かなかつたとすれば農村は全く地獄化するより外あるまい」と天を恨んで嘆息を漏らしてゐる

平上水道の現地調査

工費卅餘萬圓

平町上水道現地調査は去日十六日終了し目下平町囑託柴田技師の手元で計畫中であるが愈々二三日中に出來上ることになつたので近く關係者上京茂庭博士の決定を求める筈で着工は本月下旬からで工費は最初廿七萬圓の豫定であつたが卅二三萬圓になる見込みであると

全村一致の熱力で漁港修築運動

具体的運動に移り

豐間有志出縣

郡下に於ける優秀な漁港として古くから磐城七浦の一に數へられてゐる豐間港を名實兼備はる漁港たらしむべく豐間村民の間に漁港修築を叫ばれてゐたが此の程愈々實行運動に着手すべく漁業組合員、海產商組合員其の他村有志數十名は卅一日午後一時から同村役場內に協議會を開催豐間漁港修築既成同盟會を創立次の如き役員を決定したが當日協議の結果漁港修築は總工費十五萬圓を投じ內七分の縣費補助を申請する事となつた

（會長）鈴木倉之助（相談役）志賀兼吉、遠藤嘉吉遠藤藤之丞（副會長）遠藤惣三郎、同政井伊勢吉（評議員）遠藤仙右工門外二十二名

尙縣費補助申請の爲め鈴木會長外役員數名は直ちに出縣する筈であるが補助金交附前に於いて許可あり次第着工の手筈が備つてゐると

入山自治納涼　湯本青年訓練所の省令が出で實施されて以來滿二箇年となり修得者は入營後各種の特典を附與されるため實施當時は各町村とも適齡期十八歲以上の男子殆ど入所訓練を受けて當局も意外な好成績に驚いたものであるが

訓練時間の都合或ひは家業のために中途で退所するものが續出する一方で現在各町村訓練所には殆ど實施當時の三分の一の入所生しかなく折角の訓練所も全く有名無實な有樣なので各町村では去月一日の滿二週年記念日に訓練所の宣傳並に入所生募集をなしたが入所生が少ない原因の一つとしては都會地は入所年齡多くのものは丁稚小僧、徒弟等に多い關係から雇主が

各町村の青訓生三分の一に減る

募集にも應ずる色なく

當局頭痛の種

遠警罪を除き最も多數を示す入所を拒む結果でありそれが第一位四十件遠智能犯として詐欺橫領が一位に激減したゝめ著しくにすぎず傷害罪も附帶炭礦不振の結果從業者が約五分減じ半ケ年僅に十九件にすぎず過失傷害致死及び三件を見たのみで治安方面から見た成績は頗る良好であるが濱通り三郡下內では檢舉件數にたゝや警察署一日平均の檢舉件數は一件八分を示してゐるがこの內農村のもの家業の爲多くは人所の希望を有しには頗る痛めて居る

悲喜劇

戀の燒明盤

死を合圖の手紙と毒藥

色男失敗の卷

石城郡上遠野字宿佐川まつ（三假名）方へ同人宛小包の配達されたが當日協議の結果漁港修築は總工費十五萬圓を投じ內七分の縣費補助を申請する事となつた

（會長）鈴木倉之助（相談役）志賀兼吉、遠藤嘉吉遠藤藤之丞（副會長）遠藤惣三郎、同政井伊勢吉（評議員）遠藤仙右工門外二十二名

尙縣費補助申請の爲め鈴木會長外役員數名は直ちに出縣する筈であるが補助金交附前に於いて許可あり次第着工の手筈が備つてゐると

入山自治納涼　湯本青年訓練所の省令が出で實施されて以來滿二箇年となり修得者は入營後各種の特典を附與されるため實施當時は各町村とも適齡期十八歲以上の男子殆ど入所訓練を受けて當局も意外な好成績に驚いたものであるが

訓練時間の都合或ひは家業のために中途で退所するものが續出する一方で現在各町村訓練所には殆ど實施當時の三分の一の入所生しかなく折角の訓練所も全く有名無實な有樣なので各町村では去月一日の滿二週年記念日に訓練所の宣傳並に入所生募集をなしたが入所生が少ない原因の一つとしては都會地は入所年齡多くのものは丁稚小僧、徒弟等に多い關係から雇主が

米價なほ下り坂

大正十二年以來の安値

平地方の昨今

石城郡地方における昨今の米價は日毎釣瓶落しの安値を示してゐり廿六日の如き一駄十九圓五十錢時代につづる處、さゝやかな一茶亭せられし時、左の一首を詠しかなく折角の訓練所も全く有名無實な有樣なので各町村では去月一日の滿二週年記念日に訓練所の宣傳並に入所生募集をなしたが入所生が少ない原因の一つとしては都會地は入所年齡多くのものは丁稚小僧、徒弟等に多い關係から雇主が

戀の燒明盤

死を合圖の手紙と毒藥

色男失敗の卷

石城郡上遠野字宿佐川まつ（三假名）方へ同人宛小包の配達されたが當日協議の結果漁港修築は總工費十五萬圓を投じ內七分の縣費補助を申請する事となつた

（會長）鈴木倉之助（相談役）志賀兼吉、遠藤嘉吉遠藤藤之丞（副會長）遠藤惣三郎、同政井伊勢吉（評議員）遠藤仙右工門外二十二名

尙縣費補助申請の爲め鈴木會長外役員數名は直ちに出縣する筈であるが補助金交附前に於いて許可あり次第着工の手筈が備つてゐると

入山自治納涼　湯本青年訓練所の省令が出で實施されて以來滿二箇年となり修得者は入營後各種の特典を附與されるため實施當時は各町村とも適齡期十八歲以上の男子殆ど入所訓練を受けて當局も意外な好成績に驚いたものであるが

訓練時間の都合或ひは家業のために中途で退所するものが續出する一方で現在各町村訓練所には殆ど實施當時の三分の一の入所生しかなく折角の訓練所も全く有名無實な有樣なので各町村では去月一日の滿二週年記念日に訓練所の宣傳並に入所生募集をなしたが入所生が少ない原因の一つとしては都會地は入所年齡多くのものは丁稚小僧、徒弟等に多い關係から雇主が

マキノの特作「白龍躍る」開始

中島寶三監督

マキノの中島寶三監督は新平、阪東三右衛門、環歌いよ〜實川芦麗、高木子等が東京の御挨拶から

東朝映畫「白龍躍る」

落したので吉川延原作自身脚色になる特作映畫「白龍躍る」の第一編に着手した確定せる主なる配役は左の通りで担當技師は森伊八である。

宮兵衛（實川芦麗）依羅玄兵衛（高木新平）山脇庄內（阪東三右衛門）鷲關右工門（東郷久義）

英國諸新聞の見た

「戀は甦る」

アブクスト・ナショナル支社に到着した英國作品「戀は甦る」は英國諸新聞が擧つて賞讃する映畫である各紙の批評は

△ビオス・ゴーア紙　背景は背景にとい云ふ美くしい夢幻的な物語を骨子として英國の大俳優を主演した大作生活のみじめさから開放されて愛婆に出た時つい

夫人に扮するシドニー・ラザーは女史の演技は曾てのものの總てを超越してゐる

△ニング・ニュース紙「戀は甦る」は最も背景にした興味深い映畫だ背景から始まり數つの仮裝舞踏會から遂に幕なしの事件を運び仮裝舞踏會ふに幕なしの閉ぢた映畫だ英國映畫の利の逸品である

△デイリー・ニュース紙　謝肉祭の場面は非常に感能で我等の心を躍動せしめずには置かない美をふんだんに盛られて居る。

帝キネ映畫

「小猿七之助」

松本田三郎主演

小猿といはれる盛り場の寫眞師七之助は長い間の苦勞切七之助の生活のみじめさから開放されて愛婆に出た時つい

婆プロの梅若禮三郎は適齡とあつて檢査の結果陸軍兵甲種合格に見事合格來兵丸職除に入營した尙國

彼は悔悟の眞心に一願を奥へようとしなかつたそして再び彼の惡の生活が展開される。

映畫界から入營する人々

日活の內田吐夢監督は「地球は廻る」以來久しく休養中であつたが今度陸軍召集に應じて伏見の步兵九聯隊に入營した尙國

〜眞人間なり度いと思つた、しかし何處迄も▲以て世を渡る父親七五郎は祭屋與四郎を殺して奪つた金で飲みつゞけ

ながらも訓練を受けられない爲で各町村當事者はいづれも訓練所入所生の激減

生產者から需要者へ直接蔬菜の供給

私設市場を開設した

湯本入山炭礦

石城郡湯本町入山炭礦では一般勞働者の日用必需缺くべからざる蔬菜類を生產者より需要者に直接賣買せしめ低廉を計るべく過般私設青物市場を開設した事は既報の如くである、而して同市場は近在各町村より行商する生產者の爲め自由に解放し何人を雖も販賣を許すのであるが一部惡らつな仲買商人が同市場を恰も特定以外の人々の出入を許さぬ如く宣傳をなしてゐるむきもあり、斯くては市場設置の目的に反するものとして

この白米を東京標準上米値段の三十一圓九十錢に比すれば五十八錢方の產地安を見てゐる。

海水浴場の暴利取締り

鐵道側の意嚮

石城郡小名濱、四倉等の海水浴場は昨今の雨模樣の爲め沿客は

意外に少ないが、天候の回復と共に入り込む外來客に對し商人連は通り一偏の商賣氣を出して盛んに暴利をむさぼり客の感情を害するやうの事が多いので自然其他方は人氣の惡いところと極印を打たれ發展を阻むは勿論つひには起つ能はざる不振を招ぐに至る事明らかなる事實なので

鐵道當局では斯くては折角の紹介、宣傳も何ら効を奏せず又ひいては鐵道自体の信用にも及ぼして來るからとあつて各警察署に對し斯うした遊覽地暴利屋の取締を要望すると同時に地方人氣のよくない方面は絕對に紹介宣傳の勞をとらぬ方針であると

見されたが父川井氏は悲嘆の餘り枕も上げ得ず涙に呉れてゐると

郡南の秋蠶

掃立て三割減

石城郡植田町地方の秋蠶掃立は八月一日から二日頃にかけて一般は行はれた模樣で昨今準備も漸く終つたが本年の秋蠶は桑草が蕊止病で甚大な被害を蒙つてゐるので例年の如き飼育はおよばざるものといはれ掃立枚數は三割內外の減を見る事ならう

三度の飯より賭博が好き

政公の大啖呵

內郷村大字白水字川端居住夏井村大字山崎生れ無職前科四犯渡邊政之助（四八）は去る一月中から前記自宅內に於いて前後數十回に亘り花台、丁半等の賭博を開帳し一回五圓乃至十圓位のテラ錢を取つてゐた事此の程平署で探知三日森刑事の爲めに逮捕されたが此奴は性來の怠者で賭博は三度の飯よりも好きだから何程警察から止せと言はれても此ればかりは止せませんとトンデモない啖呵を切つてゐた

簡閲點呼日割

場所と人員數

本郡下に於ける今年度の陸軍簡閲點呼は八月六日の湯本磐崎を皮切りに次の如き日割で執行されるが各人員日割は左の如し

△六日湯本小學校、湯本磐崎二百五名△七日小名濱小學校小名濱、玉川百八十六名△八日豐間小學校豐間、江名、鹿島△九日夏井小學校夏井、飯野、高久、神谷二百五十一名△十日平第一校、平平窪二百七十九名△十一日內郷小學校內郷村百九十二名△十二日好間小學校好間、箕輪、永戸百七十名△十三日赤井第二小學校赤井、下小川、上小川百五十二名△十五日三坂小學校三坂、澤渡り六十六名　以上

尙點呼執行官は眞山中佐である

今明日の溫度と天候

（小名濱測候所發表）

明日の豫報溫度一寸は北東の風

氷

世の中物騷になつたもんだ、藝者が護身用として鐵砲を持つて座敷に出るようになるとこんどは尤も水紙　文面によると「此小包みが配達されの時刻に自分死ぬからお前もこの

藥品を飲んで死んくれ」

といふ意味が書かれてあるので父親は吃驚して其筋に届出でた、段々取調べて見ると送つた者は松情夫で同村根岸松本一次（三假名）と稱し右藥品は「燒明盤」と判る人體に害

燒明盤

藝者が護身用として

鐵砲を持つて

座敷に出る

藥品を飲んで

死んくれ

藥品を飲んで

死んくれ

藥品を飲んで

死んくれ